

参考文献

- (1) R. C. A. Rottländer and H. Schlichtherle. “Food identification of samples from archaeological sites”, *Archaeo. Physika.*, No.10, 1979, P.260.
- (2) D. A. Priestley, W. C. Galinat and A. C. Leopold. “Preservation of polyunsaturated fatty acid in ancient Anasazi maize seed”, *Nature*, No.292, 1981, P.146.
- (3) R. C. A. Rottländer and H. Schlichtherle. “Analyse frühgeschichtlicher Gefässinhalte”, *Naturwissenschaften*, No.70, P.33.
- (4) 中野益男「残存脂肪分析の現状」『歴史公論』第10巻6号, 1984, P.124.
- (5) 中野益男, 中岡利泰, 福島道広, 中野寛子, 長田正宏「平城京左京(外京)五条五坊十坪から出土した胞衣壺の残存脂質について」『奈良市埋蔵文化財調査概要報告書—昭和63年度』1989, P.5.
- (6) 中野益男, 長田正宏, 中野寛子, 福島道広「平城京右京三条三坊一坪から出土した古墳時代前期の土師器に残存する脂質について」『奈良市埋蔵文化財調査概要報告書—平成元年度』1990, P.79.
- (7) 中野寛子, 明瀬雅子, 長田正宏, 中野益男, 福島道広「津寺遺跡から出土した土器に残存する脂肪の分析」(未発表, 岡山県古代吉備文化財センターより刊行予定)
- (8) 中野益男, 福島道広, 中野寛子, 長田正宏「郷楽遺跡から出土した埋設土器に残存する脂肪の分析」(未発表, 宮城県教育委員会より刊行予定)
- (9) M. Nakano and W. Fischer. “The Glycolipids of *Lactobacillus casei* DSM 20021”, *Hoppe-Seyler’s Z. Physiol. Chem.*, No.358, 1977, P.1439.
- (10) 中野益男, 伊賀 啓, 根岸 孝, 安本教傳, 畑 宏明, 矢吹俊男, 佐原 眞, 田中 琢「古代遺跡に残存する脂質の分析」『脂質生化学研究』第26巻, 1984, P.40.
- (11) 中野益男「真脇遺跡出土土器に残存する動物油脂」『真脇遺跡—農村基盤総合設備事業能都東地区真脇工区に係わる発掘調査報告書』能都町教育委員会・真脇遺跡発掘調査団, 1986, P.401.
- (12) 中野益男, 根岸 孝, 長田正宏, 福島道広, 中野寛子「へロカルウス遺跡の石器製品に残存する脂肪の分析」『へロカルウス遺跡』北海道文化財研究所調査報告書第3集, 1987, P.191.